

座談会

超高齢社会と向き合う

—ダウン症候群をめぐる医療と福祉—

超高齢社会におけるダウン症の方とその家族の支援について、
現状を医療及び福祉の観点からお話させていただき、
共通の心配を抱えている方同士が語り合えるような場にしたいと考えております。

2019年

12月4日(水)

14:30~17:00

参加費
無料

対象

成人期のダウン症のお子さんをもつご家族の方、
医療・福祉・教育関係の方など

託児室はございませんが、お子様のご参加も大歓迎です。

プログラム

- ①「ダウン症者の高齢化について」
茂木 成美(京都大学大学院総合生存学館 博士課程)
- ②「成人期以降のダウン症の健康管理について」
玉井 浩(大阪医科大学 小児高次脳機能研究所 所長)
- ③「高齢期ダウン症者の生活について」
山下 望(社会福祉法人南風会 常務理事・かすみの里 施設長)
- ④ 座談会
モデレーター 京都市立芸術大学美術学部 准教授 磯部洋明

会場

京都大学東京オフィス



新丸の内ビル1階オフィス専用のエントランスロビーから受付右側を通りエレベーターで10階までお上がりください。

参加申し込み 定員 24名

Web ページまたは FAX にてお申し込みください。

延期前に申し込まれた方も、再度の申し込みをよろしくお願ひ申し上げます。
席に限りがあるため、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

ウェブページ

<http://urx.space/wb4u>

スマートフォンでこちらのQRコードを読み取っていただく簡単にアクセスできます。

FAX

03-3417-2647

代表者の方の氏名と参加人数を明記の上、お送りください。



問い合わせ 国立成育医療研究センター社会医学研究部ライフコース疫学研究室 / 京都大学大学院総合生存学館博士課程 茂木 成美
Email: motegi-n@nochd.go.jp Tel: 03-3417-2647 (受付時間 平日10時~15時)

主催 国立成育医療研究センター社会医学研究部ライフコース疫学研究室 京都大学大学院総合生存学館
後援 京都市立芸術大学自然科学研究室 公益財団法人日本ダウン症協会